

平成 22 年 9 月 9 日

都内私立中学高等学校
学 校 長
数学科教諭 殿
理科教諭

一般財団法人 東京私立中学高等学校協会
会 長 近藤 彰郎
東京私学教育研究所長 清水 哲雄
理数系教科研究会委員長 鈴木 弘
(共催：財団法人東京都私学財団)

理数系教科研究会（数学）「授業実践報告会」のご案内

先生方におかれましては、益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。
さて、当研究所 理数系教科研究会（数学）では、数学指導上の創意・工夫や授業への応用、実践活動の報告等を発表していただく「授業実践報告会」を下記により開催致します。当日発表に関する質疑応答や授業に関する意見交換等も予定しております。

校務ご多忙の折とは存じますが、お誘いあわせの上、ご参加頂きますようご案内申し上げます。

記

1. 日 時 平成 22 年 10 月 26 日（火）午後 6 時～8 時（意見交換会含む）
2. 会 場 アルカディア市ヶ谷（私学会館）会議室 千代田区九段北4-2-25 TEL 03(3261)9921（代）
3. 報告者・題目（一人 30 分程度・受付順・敬称略）

報告者（学校名）	『題 目』＜タイトル及び 内容説明など＞
①小林 俊道 (東京女子学園中学高等学校)	『1次方程式の授業から』 天びんを使って釣り合いで方程式を考えます。 移項を発見的に捉える授業展開についてご紹介いたします。
②栗山 雅文 (駿台学園高等学校)	『平面図形』 中1、中2の幾何の授業実践を通して見えてきたこと、提案したいこと、そして、ささやかな工夫を発表したいと思います。
③小森 弘三 (創価高等学校)	『微分積分の授業で使える話題・使える教具』 ちょうQの登坂能力、折り紙で最大容積の箱作り、回転体の教具、電卓で無限数列、目で見える無限級数の和、積分の模型など、数Ⅱ数Ⅲの微積で使える内容を紹介します。

4. 定員 約60名 (定員になり次第締め切らせていただきます)
 5. 参加費 無料 (この発表会は、当協会加盟各校の拠出金と東京都私学財団からの補助金で運営されています。)
 6. 申込方法

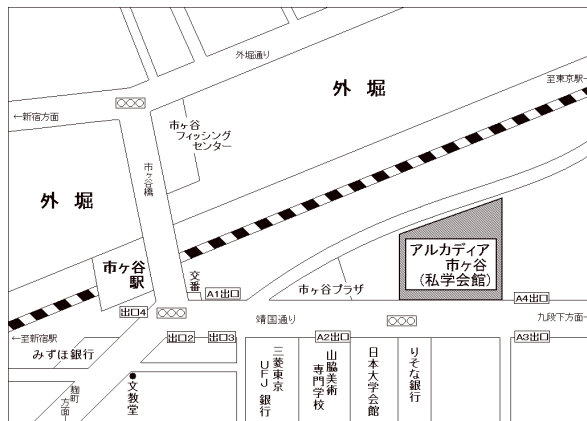
参加申込書を、10月21日(木)までに下記宛に郵送又はFAX、Webにてお申込みください。

※ホームページを開設いたしました。Webでのお申込が可能です。是非ご利用ください。

URL <http://k.tokyoshigaku.com>

〒102-0073 千代田区九段北4-2-25 私学会館別館4階
 東京私学教育研究所 理数系教科研究会(数学)担当:佐瀬、藤田
 Tel: 03(3263)0544 Fax: 03(3263)0560

《会場案内図》



■交通のご案内

- ・JR中央線(各駅停車) 市ヶ谷駅
- ・地下鉄有楽町線・南北線 市ヶ谷駅 A1-1 出口
- ・地下鉄新宿線 市ヶ谷駅 A1-1 または A4 出口

上記各出口から徒歩約2分

理数系教科研究会(数学)「授業実践報告会」参加申込書 <10月26日(火)実施>

学校名	氏名	備考: 数I、数II等の具体的な担当科目と中学高校の学年等

上記の通り参加申し込みいたします。

東京私学教育研究所 御中

平成22年 月 日

校長 _____ (印)

※FAX受理、受付完了等の連絡は省略致します。(本申込書をお送りいただいた時点で受付完了です) 申込確認が必要な方は、下記にご記入下さい。後日、申込書受理書をFAXでお送りします。

・希望する

理由等	FAX番号:
-----	--------